

ゆりだより



＜玄関壁面～南の島＞

南の島にはなにがあるのかをみんなで話し合ったり図鑑や絵本で調べたりしてイメージを膨らませ、下書きをしてから製作に取り組み始めました。土台となる部分は、マーブリングという技法を使って模様を付けました。水面に彩液を落とし、混ぜてできた模様を画用紙を浸すと模様が写り、「きれい！」と喜んでいました。身近な素材を使って自分なりに考えたり、工夫したりしながら作り、個性豊かな作品が出来上がりました。園に来られた際には是非ご覧ください、掲示は、8月末までです。

＜鍵盤ハーモニカ＞

春日の学童指導員で小学校で音楽の先生をされていた澤根先生に、鍵盤ハーモニカの扱い方や弾き方などを指導していただきました。実際に自分の鍵盤ハーモニカから音が出ると、驚いたり、嬉しそうにしたりと様々な姿が見られました。何回か指導していただく中でタンギングや指使いの仕方を少しずつ知り、自分で挑戦しています。上手くできずに戸惑う姿も見られますが、一つ一つ確認しながら進める中で、諦めずに挑戦したり、自信をもって行ったりできるようにしていきます。

＜園外保育～春日神社～＞

年中組と一緒に春日神社へ散歩に行きました。出発前に、「ゆり組さんだから、ひまわり組さんのお世話を頑張るよ！」と話していた子ども達。優しく手を繋いで歩いたり、春日神社では「何して遊ぶ？」と聞き、ベアの友達に合わせて遊ぼうとしたりしていました。ゆり組としての自覚が少しずつ芽生え、自分にできることをしようとする姿も見られます。これからも異年齢のかかわりを通して、思いやる気持ちを育てていきます。



＜交通教室＞

講話の中で、横断歩道の渡り方や歩道の歩き方、道路を横断する時の確認の仕方を学んだ後、園庭で二人ずつ歩行訓練を行いました。歩行訓練では、大人が声を掛けないと自分から動き出せなかったり、確認の声が小さかったり不安そうな様子が見られました。就学に向けて交通ルールを再度確認したり、自分で判断して安全に歩行することができるよう、園外保育などでも声を掛けたりしていきます。



＜どろんこ遊び＞

子ども達がずっと楽しみにしていたどろんこ遊び。初めは砂や泥の感触を味わいながらそれぞれが好きなことを楽しんでいましたが、少しずつ遊びが広がり、友達と一緒にダイナミックに遊ぶ姿が見られました。「僕は穴を掘るから、水を持ってきてくれる?」「じゃあ私はもっと深く掘るね!」などと友達と役割を分担しながら遊んだり、「こっちの泥のほうがお団子の形になるかな?」といろいろな泥を使って試しながら楽しんで遊ぶ姿が見られました。泥の上に寝転んで気持ち良さを感じる子や、土の性質の違いに気付き、驚く子もおり、自然の面白さや不思議さを実感していました。これからも様々な活動の中で、友達と一緒に遊びを作り上げる楽しさを味わえるようにしていきます。



＜誕生会＞

ジェスチャーゲームをしました。『ヘビ』『魚』など、誕生児が自分で決めたテーマをジェスチャーで表現し、それが何なのか当てるゲームです。誕生児が表現するユニークなジェスチャーに、「分かった! ○○でしょ?」「やっぱりそうだった!」などと、みんなで笑い合いながら楽しんでいました。